

■関越自動車道・小千谷ICスタート→小国峠→芝ノ又→米山大橋→鯨波→日本海鮮魚センター→石地→出雲崎町→寺泊水族博物館→寺泊魚市場ゴール('87年5月試走)

## 米山の美しい残雪を眺めながら 海岸線の長い一本道をひた走る 焼きイカと新鮮な魚介類を求めて



新宿は歌舞伎町の住人、植木智一郎大人から電話があり、「新鮮な魚が食べたい」というので、寺泊に行くこととした。

今回は、ドライバーを連れて行こうと、'82年JAFラリーチャンピオン井上潔くんを呼びに、埼玉県大井町の井上齒科へ寄った。そうしたら、受付の並木恵子さんが素敵なので、植木大人と協議の結果、「井上くんより恵子さんのほうが楽しい」と意見が一致。恵子さんを乗せて行くことにした。

クルマはブルーバードSSSのオートマ。トリップはJX555。井上くんの指導でレースにも出るといふ恵子さんのドライブで、アツというまに小千谷ICに着き、日の出とともにスタートする。

小国峠へ上る県道は狭い。ガードレールもなく、そのうちにダートになった。これは厳しすぎるかなと思ったが、すぐに舗装になってホッとす。しかし、あいかわらず狭いので、慎重にドライブする。周りの山々はまだ雪が残っていて、寒々しい風景だ。

芝ノ又から八王子へ出てタイトコーナーの続く峠を越えようとしたら、工事で行止めになっていた。期日どおりなら問題はないのだが、えてして道路工事は遅れるものと相場



「とんち教室」の石黒敬七ユーモアコレクション、とんちん館。



が決まっている。残念ながら、今回はキャンセルする。しかし、子抱き石仏が素敵だったので、問Aを設定しておいた。

まだ雪に覆われている米山の姿が美しい。その米山の裾を通る県道に入る。これがまた狭いダートで、まるで農道だ。県の土木事務所まで調べてもらったなら、ジープなら通れるとことだったけど、われらが恵子さんは超安全運転で下を打たずに通過した。読者諸君!!

ここを通ってもらうのは、ダートを走るためだけではない。くれぐれも安全運転を!!

ダートが終わって少し行くと、北陸自動車道の高い橋が目に入る。その先に青い海を風景にした真つ赤な高い橋脚の米山大橋が現れる。このすばらしい眺めは国道を走っていると、気づかずに過ぎてしまうので要注意だ。

米山大橋の下から国道に出ると、ちかごろ話題の大壁面有名な日本海鮮魚センターがある。また雑学コレクションの「とんちん館」などもあり、チョイとしたレジャー基地という感じだ。

鮮魚センターの左に「鮭建」という、小さな寿司屋がある。大きな碗の味噌汁が、地魚の寿司がうまい。地元で捕れるすずき、あんこう、めばる、あいなめなど、白身の魚ばかりで、東京では食べられないネタだけにうれしい。

鮮魚センターは見るだけにして、とんちん館八王子のお堂。この奥に子抱き石仏があるが、何体あるのだろうか?



館に寄る。だいぶ前にきたときは「痴娼の家」という郷土玩具のコレクションだったが、今は「とんち教室」の故石黒敬七(ご両親に聞いてください)さんのユーモア・コレクションが展示されている。

鯨波は海水浴場のほか何もないが、実物大(?)の鯨が国道沿いに出現して、鯨波の存在感を主張している。

番神堂には、見事な透かし彫りが施されている。最近の建物には、このような飾りがほとんど見あたらない。経済大国日本としては、さびしいことだと思ふ。

柏崎市内をさけて、山のほうを回り、西山町の田中元首相のお屋敷を見学して……と思つたが、距離ばかり延びても、めばしいものがなくてはないと思ひ、やむなく大幅にカット、海岸線を北上することにした。

柏崎刈羽原子力発電所はスケールが大きすぎ、その全容は外からうかがい知ることほできなない。しかし隣接する東電サービスホールで、その情報を知ることができる。

⑥ 図手前の鶴川神社の石柱にある○  
○八百蔵さん。名字はなに?



⑤ 鯨波駅にある看板。彼女が手で隠している文字は? 何で往復30分かかるのだろうか。



⑩ 10 図先の番神堂にある美しい透かし彫り。ここに龍は何匹いるのだろうか?



③ 日本海鮮魚センターの大壁画、ここにはいったい何人の人物が描かれているのだろうか?

入り口にチェルノブイリ原子力発電所事故のパンフレットが置いてあり、安全性についていかにシビアになっているかを感じとることができた。

寺泊まで長い海岸線を走る。一見単純そうだが、見どころがたくさんあって面白い。日本一水のきれいな海水浴場という岩地は、沖の岩場まで歩いて渡れるのが楽しい。

出雲崎は良寛ゆかりの古い町で、歴史の名残を街角で見かける。海と山にはさまれた、細長い街並みは、同じような構えの家がどこまでも続く、印象的な町だ。

寺泊水族博物館は、こじんまりとしているが、見ごたえがあつていいところだ。ウーパーイパーがひっそりとした。

ゴールの前には有名な魚市場。すごい人出だった。焼きイカを食べながら見て回るだけでも楽しい。われわれもあれもこれもと、ついつい買い過ぎてしまった。トランクいっぱい魚を積んで、しあわせな気分であつた。



夕日に輝く日本海を寺泊に向けひた走る。目指すは「食」。

① とんちん館にあるこの時計を作ったのは①日本②米国③ドイツ④スイス?



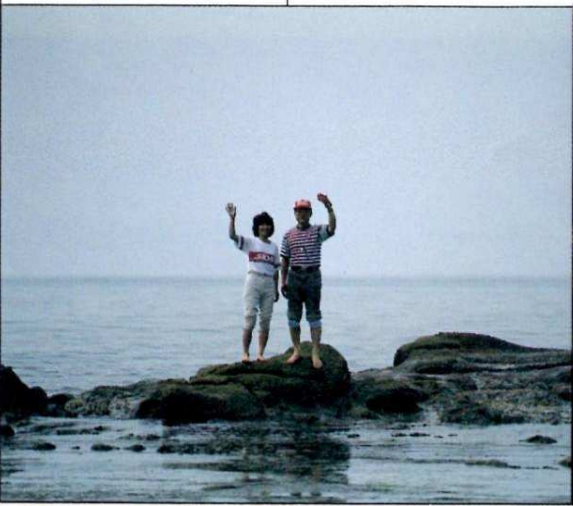
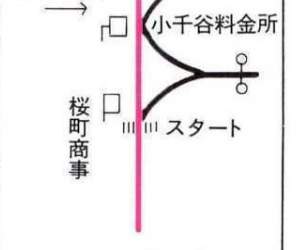
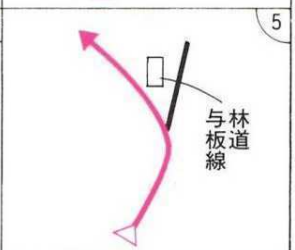
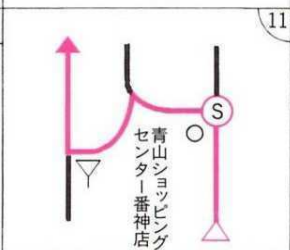
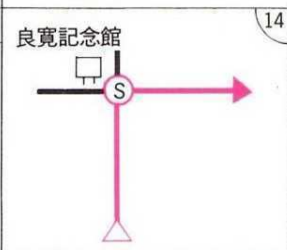
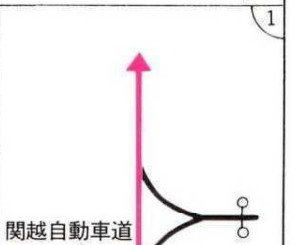
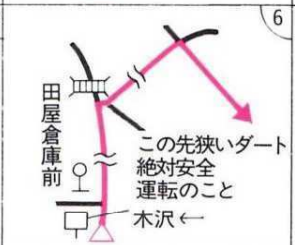
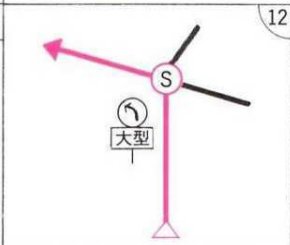
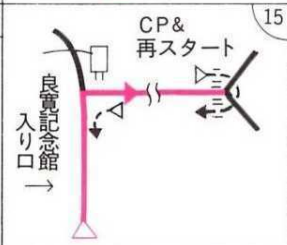
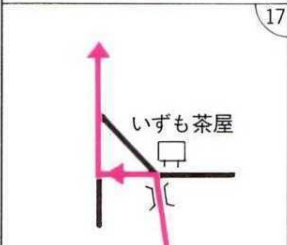
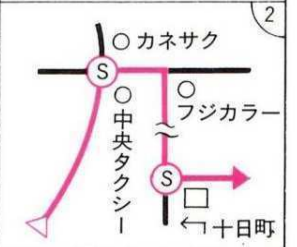
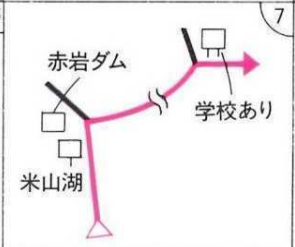
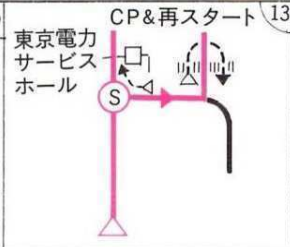
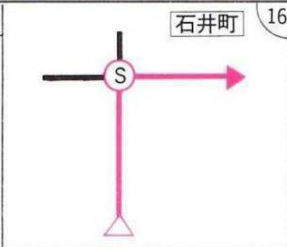
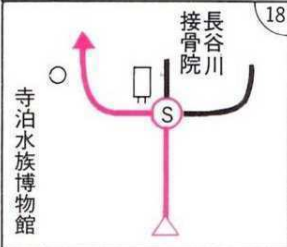
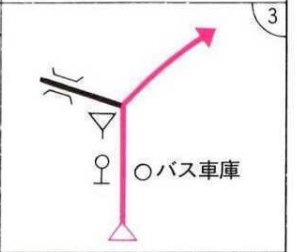
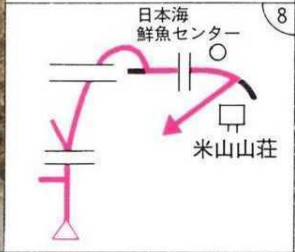
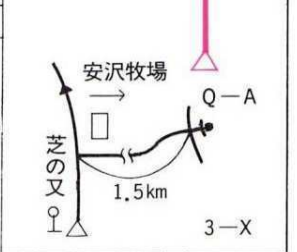
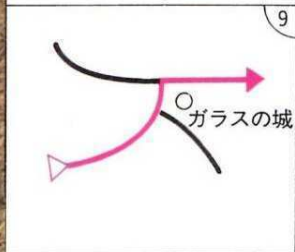
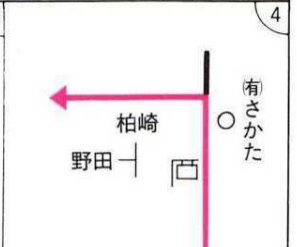
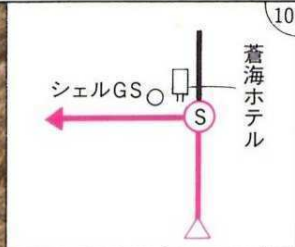
④ 柏崎刈羽原子力発電所の東電サービスホールにある地図。自然放射線量の最も多い県はどこ?



⑮ 図の良寛記念館で彼女が手で示す世界一だというこれは、何?

⑮ 鯨波には当然のごとく鯨がいる。陸に上がったこの鯨はいったいなんだろうか?

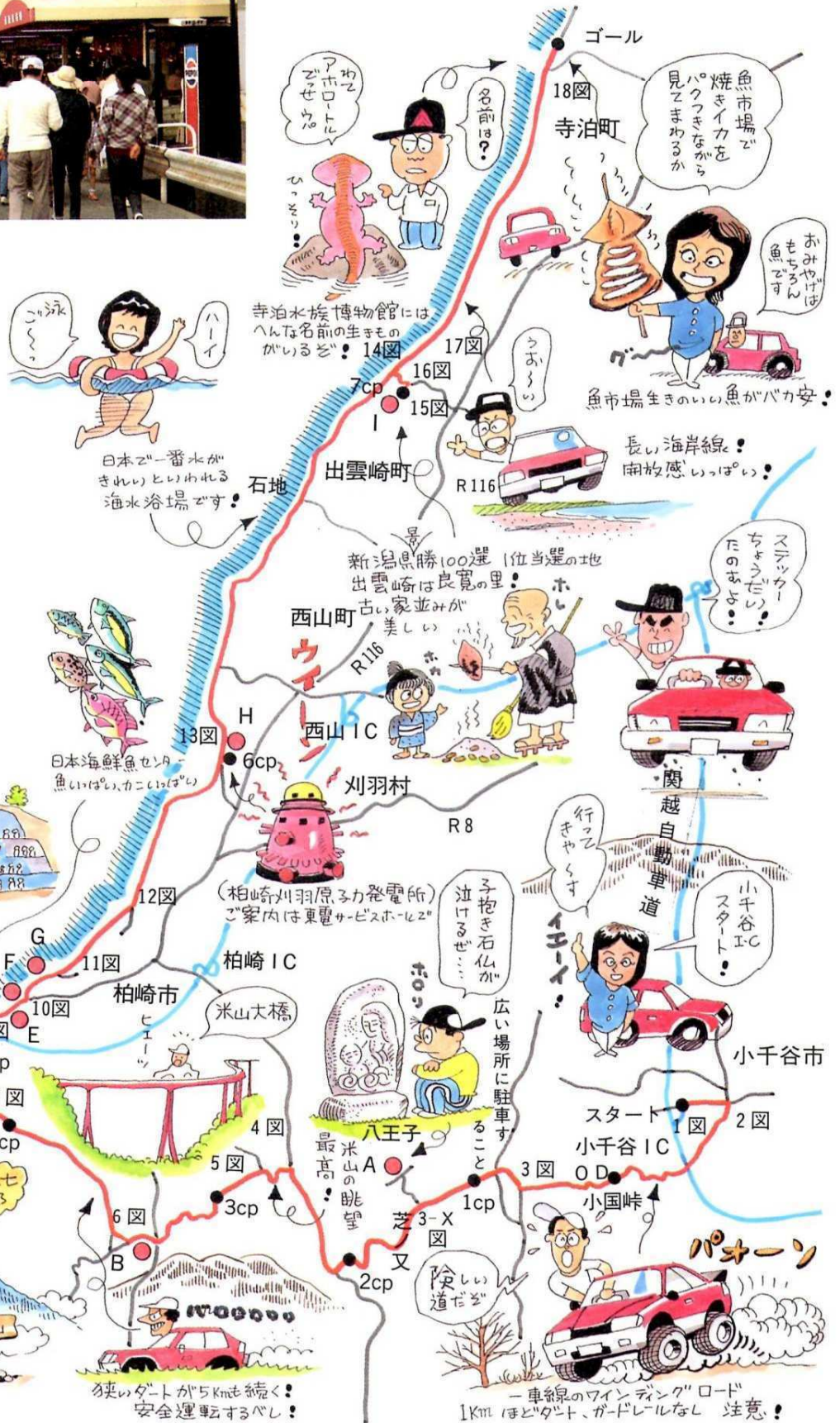








いつも買い物客で大にぎわいの寺泊魚市場。魚介類は豊富だが、やっぱり近海もの、地場の魚や貝がおいしい。







米山の裾を通る県道。まだダートが残っているかどうか。米山大橋へ抜ける道。



寺泊までの長い海岸線を走る。単純な道だが沿道には見どころがたくさんあって楽しい。

# CHECK POINT



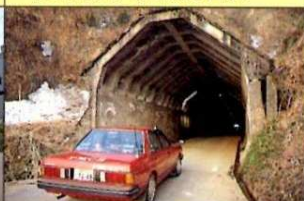
4 CP 6 図先・滝 大きなパイプがあり 鉄柱が2本ある 手前の鉄柱が目標



S 1 図・関越自動車道・小千谷 | C 「建設機械リース業 桜町商事」の看板が目標



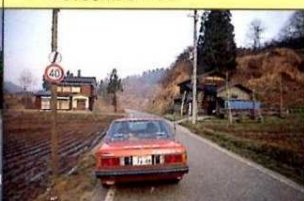
5 CP 8 図先・とんちん館 とんちん館前の木製看板「駐車場」が目標



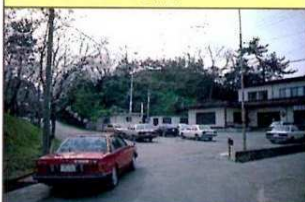
OD 2 図先・小国トンネル トンネル入り口で計測 ここまで8.03kmあった



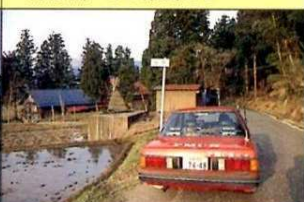
6 CP 12 図・東京電力サービスホール 入り口のU字溝のフタの上で計測



1 CP 3 図先・猿橋 左手の木製電信柱が目標 速度規制40km/hの標識あり



7 CP 14 図・良寛記念館 入り口のU字溝のフタの上で計測 出入りのクルマに注意



2 CP 3 図先・田島「田島」の標識 ガードレールなし 後続&対向車に注意



G 18 図先・寺泊 横断歩道 手前の停止線 左手駐車場内に「農村総合整備……」の看板



3 CP 5 図先・久米「久米」の標識 その先にカーブ ミラーあり



国道に出て米山大橋をくぐる。真っ赤な高い橋脚が美しい。